

平成30年国立市議会第3回定例会

行政報告

おはようございます。

皆様のご出席をいただき、第3回定例会が開会されますことに対し、深く感謝申し上げます。

さて、6月28日から7月8日にかけて西日本を中心に広範囲で記録的な大雨が観測され、死者が200人を超えるなど大きな被害が発生しました。

亡くなられました方への哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げ、一日も早い復興を祈念いたします。

この「平成30年7月豪雨災害」に対する義援金の街頭募金についてですが、7月13日に国立駅、谷保駅、矢川駅の市内3駅周辺で募金の呼びかけを行いました。

当日は市職員のほか、国立市赤十字奉仕団、国立市社会福祉協議会の有志の方々に加え、市議会議員の皆様にもご参加をいただき、約68万円もの義援金を集めることができました。義援金は日本赤十字社を通じて、被災地へ届けられました。

ご協力いただきました皆様に改めて感謝申し上げます。

それでは、6月定例会以降の行政執行の主なものについてご報告いたします。

初めに、政策経営部関係です。

「くにたち平和の日」式典についてですが、6月23日にくにたち市民芸術小ホールにて、「ことばと音の芸術祭」と題し、国立音楽大学附属中学高等学校合唱部による合唱と市民合唱団による「くにたち平和組曲『祈る日』」の演奏、「くにたち文学賞」の授賞式を行いました。

当日は、193名の方々にご参加いただき、音楽や言葉などの多様な表現を通じて、市民の皆様と共に私たちの日常と平和について考える一時となりました。

次に、「くにたち男女平等参画ステーション」についてですが、7月1日に国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザにおいて、開設記念イベントを開催いたしました。「国立市女性と男性及び多様な性の平等参画を推進する条例を自分ごととして」をテーマに、女性、男性、多様な性の3部構成でパネリストをお招きし、パネルディスカッションを行いました。

当日は、60名の方々にご参加をいただき、条例の理念をも

とに自分らしく生きることができるまちを目指して、一人ひとりがどのような事ができるかについて、参加された皆様と共に考える機会となりました。

次に、「（仮称）国立市人権・平和基本条例」の検討状況についてですが、素案に関するパブリックコメントを8月3日から23日にかけて実施し、約120件のご意見をいただきました。また、タウンミーティングを市内4会場で開催し、82名の方々にご参加いただきました。私自ら出席させていただき、素案に込めた思いをお伝えし、市民の皆様からも素案への期待やお考えなどについて伺い、意見交換をいたしました。

なお、詳細につきましては、本定例会中の総務文教委員会に報告させていただきます。

次に、行政管理部関係です。

総合防災訓練についてですが、8月26日に谷保第三公園を会場として訓練を実施しました。当日は、多くの市民の皆様にご参加いただき、倒壊建物からの救出訓練をはじめ様々な訓練を体験していただきました。

消防団、自主防災組織、自治会や災害協定を締結している事業者など、多くの関係団体及び関係機関にご協力をいただ

き、訓練が実施できましたことに対し深く感謝申し上げます。

また、議員の皆様におかれましては、本定例会前の大変お忙しい中ご参加いただき、厚く御礼申し上げます。

次に、建築営繕課職員による庁用車の事故についてですが、6月7日にさくら通りの交差点において追突事故が発生しました。損害を受けられました相手方への謝罪を速やかに行うとともに、職員に対しては嚴重注意をいたしました。また、事故の相手方との和解につきましては、7月10日に専決処分を行いました。事故の被害者の方に改めてお詫び申し上げますとともに、安全運転についての指導を徹底してまいります。

なお、事故の詳細につきましては、専決処分事項の報告においてご説明させていただきます。

次に、健康福祉部関係です。

国民健康保険税についてですが、平成30年（2018年）4月1日に施行された地方税法等の改正に伴い、7月13日に国立市国民健康保険運営協議会に対して、平成31年度（2019年度）からの国民健康保険税課税限度額の改定について諮問しました。

次に、子ども家庭部関係です。

矢川保育園施設整備基本計画の策定についてですが、基本計画の策定にあたり、公募型プロポーザル方式により計画策定支援業務委託事業者を選定しました。

本プロポーザルでは、矢川保育園及び矢川複合公共施設を一体的に計画するため、矢川複合公共施設の基本計画策定支援業務も合わせて事業者を募集しました。

今後とも関係者の意見を取り入れながら委託事業者と協力して計画策定を進めてまいります。

次に、保育審議会への諮問についてですが、8月28日に国立市保育審議会に対して、保育料（利用者負担額）の算定方法及び階層区分について並びにその他の利用者負担に関わる事項について諮問しました。

次に、地域子育て支援拠点事業の実施についてですが、子どもや子育て家庭が身近な地域で気軽に集うことができ、また、子育てに対する不安の解消などを図ることを目的とした取組として、主に南部地域を対象に「つちのこひろば」を8月1日から開始しました。運営は市内で活動するNPO法人に委託しております。

次に、青少年海外短期派遣事業についてですが、グローバル人材の育成を目的とし、7月24日から30日にかけて中高生10名をシンガポールに派遣し、現地青少年との交流やグローバル企業等の訪問、ショートホームステイ等を行いました。また、青少年国内交流事業として、戦争の悲惨さ、核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを学ぶことを目的に、8月7日から9日にかけて小学6年生16名を長崎に派遣しました。

8月26日には、両派遣生による報告会を開催し、多数の保護者、市民、議員の皆様にご参加いただきました。

次に、ヤクルトグループとの連携事業についてですが、包括連携協定を締結している「西都ヤクルト販売株式会社」より、市との共同事業における特別企画として、市内の公立小中学校等へ約7,000本のヤクルト商品が無償にてご提供いただきました。引き続き、包括連携協定に基づいた共同事業をヤクルトグループとともに実施してまいります。

次に、生活環境部関係です。

第30回くにたち朝顔市についてですが、大学通りの歩道及び緑地帯において、7月7日から8日にかけて開催されました。積極的な販売活動の結果、先行販売分も含めて2,566鉢

を販売し、昨年の販売実績を260鉢程度上回りました。

また、市内商業者等から計14店舗の模擬店出店があったほか、子ども向けの企画もあり、市民の方はもとより、市外からも多くの来場者があり大盛況となりました。

次に、創業支援事業についてですが、市内で起業をめざす方、起業して間もない方を対象に、起業へ向けたアドバイスなどを行う創業支援セミナーを6月30日に開催しました。

また、平成30年度（2018年度）から創業支援セミナーをより専門的・実践的な内容にした4回連続講座の創業塾を開始し、第1回目を7月21日に開催しました。

次に、都市整備部関係です。

国立市都市計画マスタープランの第2次改訂についてですが、6月27日に都市計画審議会に諮問して承認をいただき、6月29日に決定、公表しました。今後は、このプランに基づき「ひとにやさしいまちづくり」を進めてまいります。

次に、コミュニティサイクルの実証実験についてですが、民間事業者と協力し、市内でコミュニティサイクルの実証実験を8月22日から約3カ月の期間で開始しました。スマート

フォンアプリを利用し、市内70か所以上の駐輪ポートで自転車を利用するシステムとなっております。今後は、実証実験の結果をもとに社会的効果や継続性の評価を行ってまいります。

次に、国立駅周辺整備事業についてですが、6月30日に国立駅周辺整備に関する駅前報告会を実施しました。当日は700名の方にご来場いただき、部署を横断して参加した職員が、市民の皆様から様々なご意見をいただきました。

また、旧国立駅舎再築事業は、7月2日から現場の工事に着手しました。完成に向けて事業を進めてまいります。

次に、富士見台地域のまちづくりについてですが、富士見台地域の重点まちづくり構想の作成に向けて、7月14日に芸術小ホールにて、市民と共に進める構想づくりのキックオフイベントとして、ワークショップを交えた講演会を開催しました。「場所の魅力と価値を高めるまちづくりを考える」と題した講演のほか、地域の課題や魅力を再確認する参加型のマップづくりを行いました。

当日は、市民の皆様をはじめ、富士見台地域の自治会や商店会の方々など、82名のご参加をいただきました。

次に、稲作体験についてですが、6月25日に城山さとのいえ前の水田にて、農業委員会の指導のもと、稲作体験学習会として市立小学校8校の5年生546名による田植えを実施しました。

また、6月30日には稲作体験事業として地元農家の皆様のご協力のもと、市民27名が参加して田植えを実施しました。

次に、くにたちマルシェの開催についてですが、6月17日及び7月15日に国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ北側広場にて、野菜の直売会を開催しました。多くの皆様にご来場いただき、好評をいただいております。

今後も新鮮な地場野菜を知っていただく機会として、開催してまいります。

次に、教育委員会関係です。

国立第二小学校の建替えに関する取組についてですが、建替えに関する基本的な方針や考え方となる第二小学校改築マスタープランを策定するため、地域住民や公募市民、学校関係者、学識経験者による連絡協議会を組織し、7月27日に会議を開始するとともに、8月7日に先進事例の視察を行いま

した。引き続き連絡協議会にて意見交換を行い、建替えへ向けた取り組みを進めてまいります。

次に、新給食センター用地の借地契約についてですが、定期借地方式による契約を7月25日に地権者との間で取り交わしました。

終わりに、本定例会には、平成30年度国立市一般会計補正予算案等10議案、報告事項1件を提出させていただいております。また、人事案件1件、健全化判断比率、債権の放棄及びさくら通りにおける桜の枝の落下による自動車への損傷に関する事故の和解の専決処分についての報告事項3件、平成29年度国立市一般会計及び各特別会計の決算認定5件につきましては、準備が整いしだい追加提出させていただきますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます、行政報告といたします。

平成30年（2018年）8月31日

国立市長 永見 理夫